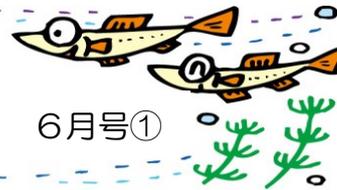




おしらせ



6月号①

R6年6月12日

松田町立寄幼稚園

今月の子どもたちの様子をお知らせします…

手話教室 (6/5)

家庭教育学級・手話教室に参加しました。手話は、耳の聞こえない人のコミュニケーションツールの1つであり手を使ってお話をすることと教えてもらいました。挨拶や歌などの仕方を教えていただく中で“トイレ”が1番興味をもち何度もやって見せた子供たち。歌は「虹」「さんぽ」ちょうど園でも覚えている最中だったことから、夢中になって口ずさみながら行っていました。最後に「聞きたいことはありますか」と司会の方に聞かれると、年中長児が挙手。「いただきますはどうやるんですか」「ごちそうさまはどうやるの」「手話とっても楽しかったです」3人それぞれがみんなの前で発表できました。

園では「自分の言葉で思いや考えを伝える」ということを意識しています。まさにその積み重ねが花開いた瞬間だったと感じました。多くの人がいる前で手をあげること、発表することはとても勇気のいることです。それを成し遂げたことはとても素晴らしかったと感じました。きっとその姿を見て、年少児も次はと思っていたのではないのでしょうか。これからも「自分の言葉で思いや考えを伝える」ということを意識していきたいです。

交流始まる

あっきー先生体操教室など行事の際に松田幼稚園と交流することで、同年齢の友達とかかわる機会を設けています。はじめは久しぶりの松田幼稚園に不安を感じていました。人それぞれだが大なり小なり感じるであろうこと。また、大人でもはじめの一步を踏み出すにはかなりの勇気がいることです。「嫌だ。行きたくない」と話す子がいました。それは、自分では何だか理由はわからないが不安だという表現だったのではないかと感じました。しかし、自分の思いを伝えることができている証拠です。すごいことだと感じました。実際行くまでは不安でいっぱいだったのですが、やりたい遊びを見つけて取り組むことができたことで不安は少し払拭されたように感じました。それは、園に戻るバスの中で「行ったら楽しかった」などという声があったからです。また、年中長児は「〇〇さん一緒に遊ぼう」などと声をかけられてかかわる姿もありました。行ってみたら楽しかった。こんなことをして遊びたい。友達と一緒に遊びたい。などと目的を持って行けるように支援していきます。1学期は午前中。2学期からは1日交流を考えています。



畑で収穫

幼稚園の畑では様々な作物を作っています。神谷さんが管理者として、お世話をしてくれているからおいしい作物が収穫できています。子どもたちも自分で苗を植え、水をやり「早く大きくならないか」と楽しみにしています。

収穫したものはすぐに食す。まさに醍醐味です。

- ・いちご…いちごジュース いちごミルクアイス いちごミルク どれもおいしかったね。
- ・玉ねぎ…バター醤油いため 好き、苦手と別れました。
- ・スナップエンドウ…茹でて塩味、麵つゆ味 豆が甘くてたくさん食べました。



「甘い」「おいしい」自分で育てたものは最高なのだと思います。

収穫時には、「お家の人にも食べさせたい」「お土産にしたい」と持ち帰ることも楽しみのひとつのようです。ぜひ子どもたちが収穫した野菜をご家族皆様さんでご賞味ください。

今後の予定は、夏野菜(自分で苗を選び育てています)・人参・ジャガイモでお持ち帰りを楽しみにしててくださいね。2学期は、サツマイモ…親子で収穫・落花生・大根・里芋等の収穫を予定しています。